

事務事業名		道路橋梁維持事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	建設水道部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	道路河川課
	政策	06	身近な生活基盤の充実	係	維持係
	施策	03	暮らしを支える道路網の整備	内線電話	266
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	8款	土木費	計上	
	項	2項	道路橋梁費	実施期間	
	目	5目	道路橋梁維持費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	安全で快適な道路交通を確保する。
現状・課題	道路法の改正により、トンネル、橋など道路構造物の定期点検が義務付けられている。			
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	道路法第42条		
事務事業概要	定期点検及び修繕工事を計画的に実施し、コスト縮減及び長寿命化を図る。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量
	道路橋定期点検			10橋
	橋梁修繕工事			8橋

事務イン 事業プ ット	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円	223,370,000	213,876,000
補正・流用等		円	22,486,000	9,674,000	—
合計		円	245,856,000	223,550,000	217,883,000
決算（見込）額 A		円	239,005,243	223,550,000	—
財源内訳	国庫支出金	円	64,050,000	46,833,000	56,815,000
	県支出金	円			
	市債	円	42,500,000	34,400,000	43,700,000
	その他特定財源	円	18,204,415	15,725,000	15,741,000
R2は予算額	一般財源	円	114,250,828	126,592,000	101,627,000
正規職員数		人	2.10	1.78	2.01
人件費 B		円	13,511,400	11,466,760	12,948,420
総事業費 A+B		円	252,516,643	235,016,760	230,831,420
市民1人当たりコスト		円	5,903	5,524	5,445

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
道路橋定期点検		維持	目標	—箇所	19箇所	10箇所
		成果		—箇所	19箇所	—
			目標			
			成果		—	
成果指標と目標値を設定した理由	道路の改正により、トンネル、橋など道路構造物の定期点検が義務付けられているため。					

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	定期点検により、道路構造物の健全性を診断し計画的に橋梁等の修繕工事を実施する。						

